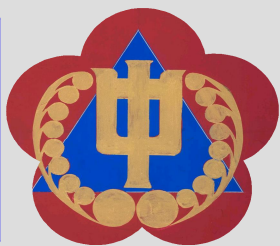


## 教育目標

- ☆学ぶ高千
- ☆心の高千
- ☆鍛える高千



高 千 中  
た よ り

平成30年 7月24日 第4号

佐渡市立高千中学校

全校生徒16名 男子6名 女子10名

TEL : 0259(77)2019 FAX : (61)5577

E-mail takachi-js@sado.ed.jp

URL [http:// takachi-js.sado.ed.jp/](http://takachi-js.sado.ed.jp/)

## 夏休みの宿題 ～考えよう！～ 「成功する人は、教わり方が違う！」

中学校は義務教育最後の3年を担い、一人前の社会人として世に送り出す最後の教育機関でした。また、社会に出て、少しでも困らないように、いろいろな経験や体験が教育活動として組み込まれた、学ぶ場でもありました。しかし、高校に進学する人、更に専門学校、大学に進学する人も増え、社会に出るまでの期間は長くなっています。それだけ長い期間、社会人になるために学んでいる訳ですが、社会人になっても学生気分が抜けず、学生のように他者から育ててもらうのが当たり前と勘違いしている社会人も少なくないようです。「ぼくは、誉められて伸びるタイプなのに、誉めてもらえない。」など、相手に自分の成長を委ねていてよいのでしょうか？

下記の言葉は、中谷彰宏さんの言葉です。たまたま、インターネットで出会いました。皆さんは、どう思われますか。

- |                 |                  |
|-----------------|------------------|
| 一流は、弟子になる。      | 二流は、お客さまになる。     |
| 一流は、自分のことを聞く。   | 二流は、ほかの人の話を質問する。 |
| 一流は、プロのすごさが分かる。 | 二流は、プロと張り合おうとする。 |
| 一流は、教わっていると感じる。 | 二流は、叱られていると感じる。  |

「一流は、～」を読むと、学校だより3号に掲載した「成長の鍵は『主体性』」を思い出す言葉になっています。

以下は、上記の言葉の説明ですが、長いので抜粋しました。中でも私になるほどと思ったところを中心にしましたので、ご容赦ください。

### ●一流は、弟子になる。二流は、お客さまになる。

本来、教える、教えられる関係は教育産業であるのに、サービス業に変わってきています。自分が教えられる側になる時は、お客さまではなく、弟子になる覚悟が必要です。そうすれば、「なんでもっとほめてくれないんだ」「先生の都合に振りまわされる」「上司が自分の主張を押しつけてくる」という文句がなくなります。成長もできるし、ストレスもなくなります。

### ●一流は、自分のことを聞く。二流は、ほかの人の話を質問する。

プロから厳しいことを言われるのは、教わる側としてはつらいことです。ですが、一流の人は、どこまで行っても、「私はどうすればいいのか」「私のどこがいけないのか」「私は何を改善したらいいか」と、「私」について聞いてきます。つらくても自分のことから逃げないのです。

質問をする時は、自分のことについて聞くことです。ほかの人が気になり始めるのは、自分のことから逃げようとしているのです。

### ●一流は、プロのすごさが分かる。二流は、プロと張り合おうとする。

教わることの一番大きな意味は、プロのすごさを尊敬できるようになることです。教われないことの危険は、プロをなめてかかり、仕事をなめてかかり、生きることをなめてかかることです。

「資格を取ったのに食べていけない。どこでも就職できると思っていたのに仕事の依頼が来ない」と言う人がいますが、たかだか3カ月ぐらいで取った資格です。そんなもので一生食べていけるわけがありません。「その資格で食べている人がいる」という反論が出ますが、その人は10年も20年もかけて、その道の修業をしている人です。食べていくことに対して、なめてかからないことです。

●一流は、教わっていると感じる。二流は、叱られていると感じる。

教えている側は、まったく同じことを言っています。教わっている側が、どう感じるかです。明らかに優しく教えているのに、二流は素直に受けとめることができません。

「叱られている」→「嫌われている」→「いじめられている」→「パワハラされている」と、話がどんどん変わっていきます。「私、いつも叱られているんです」と言う人に「こうしたらいいよ」とアドバイスすると、「また叱られました」と言われます。

教えるには大変なエネルギーが必要です。一流は、自分の修業で一生懸命頑張っています。教えることが本業ではなく、「聞かれたから教える」という形です。「あの人は教えたいから教えている」と解釈するのは、人の好意に対して感謝の気持ちがなすぎます。厳しくされればされるほど、「いいことを教えていただいた」と喜ぶ人が一流なのです。

この言葉を目にして、わたしは自分自身を振り返らずにはいられませんでした。皆さんは、いかがでしたか？人は、いつまでたっても未熟な存在です。「一流は、弟子になる。」心の持ちよう、今より早い成長とその先に待つ「充実」を手にするかもしれません。この夏休みに、2学期、力強いスタートが切れるように、自分の成長について考えてみませんか。ぜひ、ご家族で。

## 新潟県中学校総合体育大会 バドミントン大会

7月20日（土）～21日（日）に小千谷市総合体育館で新潟県中学校総合体育大会バドミントン大会が開催されました。

高千中学校2年 中山結斗さんが出場し、3位に入賞しました。

3位入賞には北信越大会の出場権が与えられ、8月9日（木）～10日（金）石川県七尾市の七尾総合市民体育館で行われる大会に出場します。

全国大会に繋がる大きな大会です。ベストパフォーマンスを期待しています。



明日から夏休みです。それぞれの学年にとって、それぞれ大切な夏休みです。有意義に過ごしてください。

## 夏季休業中・2学期始めの主な行事予定

### 【7月】

- 25日（水）夏季休業（～8/26）  
スクールカウンセラー来校  
※部活動、夏学習等は、各担当から計画が出ます。
- 28日（土）～29日（日）  
JOCバドミントン大会新潟大会  
（会場：五泉市）中山結斗さん
- 30日（月）～31日（火）  
佐渡地区JRCリーダーシップ養成  
トレーニングセンター 3名参加

### 【8月】

- 6日（月）佐渡総合高校体験入学

- 7日（火）両津川開き卓球大会
- 8日（水）たかち芸能祭文弥人形リハーサル
- 13日（月）たかち芸能祭で文弥人形発表
- 18日（土）大塚ソノエ杯バドミントン大会
- 20日（月）空ビン回収（午前）
- 24日（金）日本PTA全国研究大会で文弥人形発表  
（両津文化会館）
- 27日（月）2学期始業式  
私の主張大会（両津文化会館）
- 28日（火）スクールカウンセラー来校
- 29日（水）駅伝試走 PTA役員会18:30～
- 30日（木）生徒朝会
- 31日（金）校内トレセン（昼食自炊）

